

第 3 回 ナノカーボンバイオシンポジウム

日時：2015 年 9 月 6 日 (日)

会場：北九州国際会議場

CNTの安全性支援技術の開発・評価・普及

藤田 克英

国立研究開発法人 産業技術総合研究所、安全科学研究部門 主任研究員

技術研究組合 単層 CNT 融合新材料研究開発機構 テーマリーダー

カーボンナノチューブ (CNT) 等のナノ炭素材料は、革新的素材として注目される一方、サイズや繊維状の形態から、有害性・リスクが懸念されています。そのため、研究開発の初期段階から、安全性を検討することが必要です。しかしながら、CNTは用途に合わせ、物性が異なる数多くのタイプが開発されており、事業者が自らその全てを検討することは、コストや時間的な要因から非常に困難です。我々は、事業者によるCNTの自主安全管理の支援を目的に、簡易な安全性評価技術の開発と評価、さらに、その普及を行っています。これらの成果は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) の委託業務の結果得られたものです。